



第5回
山中湖カーリング体験教室

『カーリングって、
たのしい～』



村議会12月定例会

村長所信・提出案件



村長所信（抜粋）

村名変更50周年を迎えます

まずはじめに、山中湖村村名変更50周年記念事業についてであります。

山中湖村は、昭和40年1月1日、観光立村を村是とし、名称を中野村から山中湖村に改めました。

平成27年1月1日で、村名変更50周年の節目を迎えるため、節目の日を含む平成26年度中を50周年期間として、年間の各種記念事業を実施してまいります。

すでに、11月29日に山中湖村村名変更50周年委員会を立ち上げましたが、現在、具体的な事業内容を検討中でありまして、平成26年度の当初予算に計上していく予定であります。

また、核となる記念式典は、

山中湖村議会第4回定例会（12月）にあたり、村長から村政運営に関しての考え方や、議会に提出された案件が説明されましたので、その概要を掲載して、村民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

平成26年7月1日に計画しておりますが、その際に村政の各種部門で貢献いただいた方々を顕彰するために、本定例会に表彰条例を提案しております。

庁舎工事の期間短縮を

次に、庁舎耐震改修工事についてであります。

庁舎の利用者並びに近隣住民の皆様には、騒音・振動・粉じん・寒さ・圧迫感・会議会場変更など、ご不便とご迷惑をおかけしまして、まことに申し訳なくお詫び申し上げます。

工事期間は、平成27年3月末となっておりますが、皆様へのご負担を少しでも軽減するため、工程等を見直したところ、3ヶ月ほどであります。工期を短縮できる見込みとなりました。

村名変更50周年の節目の日、リニューアルされた庁舎で迎えられるよう努めてまいります。

すので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

簡易水道の訴訟について

次に、簡易水道の訴訟についてであります。

このことにつきまして、訴状提出から約2年が経過しましたが、これまでに延べ13回の弁論準備手続きが重ねられ、この1月にも予定されています。

弁論準備手続きは、一定の制限の中で実施されて来ましたが、事件忘却へのご心配やご不安の原因にもなっているのではないかと考えております。

しかし、訴訟手続きは着実に進められており、あと数回の弁論準備手続きの後、法廷における口頭弁論が開始される見込みでありますので、開始されればこれまで不明であった訴訟の経過も、法廷の場を通して把握されるかと考えております。

引き続き、村側の主張の立証に向け、尚一層努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

重点施策の進行状況は

さて、私が村政を担当させていただいてから、丸1年を迎えます。

ここで、私が就任にあたり、

掲げておりました10の重点施策について、現在の状況をご報告させていただきます。

まず、「山中湖の湖水と森の環境の保全」についてであります。

村民の皆様のご期待の大きい湖の浚渫は、防衛省の補助事業による調査を行なってきたところではありますが、その後休止されておりまして、事業の再開のため、防衛省並びに湖の管理者である山梨県に対して、協議を開始していただいたところであります。

また、湖の水源でもある地下水については、現在2年目として実施しているモニタリング調査の結果を解析検討いただくために、学識経験者を含めた地下水資源保全検討委員を委嘱したいと考えておりますので、関連予算を本定例会でお願いし、条例化による規制の必要性についての結論をまとめたいと考えております。

先に本栖湖でも発見され、富士五湖すべてで生息が確認された、フジマリモについては、美しい自然の象徴として高い期待を寄せられている生息状況に関して、フジマリモ生息調査検討委員会による調査を行うため、文化庁に申請し許可を待っている段階であります。

「地域特性に合わせたクリーンエネルギーの導入」について

は、太陽光発電やバイオマ燃料などの公共施設における新規導入の検討を、関係機関と連携しながら進めていきたいと考えております。

「学校教育の充実」については、きめ細やかな教育の促進に向けた人的、物的支援と施設の充実強化により、確かな学力がつく教育環境を形成するための条件整備を進めているところであります。

山中湖村教育推進審議会から第一次答申として提出されている将来の小学校の統合問題についても、慎重に検討してまいりたいと考えております。

「観光関連情報の収集・整理・分析、観光振興基本計画の策定・運用、拠点施設の魅力の向上」については、旅行者の認知度と関心度による観光課題の抽出と効果的展開へ向けて、雑誌「じゃらん」のリクルートホールディングスによる首都圏・愛知県他における観光調査を実施したところ、20代から30代の3割強が山中湖を知らないとの衝撃的な課題が、報告されました。

「ミニ姫まりも」選出、おもてなし手帳作製、ホームページのスマートフォン版構築、フィルムコミッション拡大などを積極的に実施してまいりましたが、これからは観光振興の指針となる基本計画の策定を検討し

てまいりたいと考えております。
既存の施設については、花の都の植栽計画や資源活用等の強化検討を専門家に委託すると共に、遊休農地や耕作放棄地における農場誘致にも力を傾注してまいりました。

また、源泉の温度が低下している石割の湯の有力な掘削候補地に関する調査報告書が提出されましたので、温泉審議会の答申を受け実施を検討してまいりたいと考えております。

まちづくり関連等について

「良好な景観づくり」については、山中湖村景観条例および景観計画に基づき、各部会により作業を進めてまいりました。

特に、世界遺産の構成資産となつている湖については、良好な環境を整備するために、関係者と協議を重ね、重点的に適正化を図つてまいりたいと考えております。

一方、動きが加速している、民間による大規模な太陽光発電施設については、富士山世界文化遺産にふさわしい景観や眺望を阻害される恐れがあり、地元自治体連絡協議会として山梨・静岡両県知事に要望を行い、山梨県による届け出の義務化が打ち出されたところであります。

本村独自の規制の必要性につ

いても、今後検討を進めてまいりたいと考えております。

「サイクリングロード整備の推進」については、関係者のご理解と協力を賜り、国土交通省による直轄事業として、本年度全区间4つのゾーンの内、ゾーン1・2の一部、マリモ庵トイレ周辺から役場方向への376メートルの区間において、整備工事が発注され、工事着手に向けて河川利用者に対し、計画の説明を行なったところであります。

ゾーン3・4も含めた全区間の完成は、平成27年度末を目標とされておりますが、これから先の未着手区間には私有地などの問題も含まれておりますので、今後も事業の順調で円滑な進行のため、地元調整を図つてまいります。

「山中湖村玄関口における良好な景観の創出」については、山中・平野・旭日丘の各交差点に關しての東京大学およびコンサルタントによる調査研究内容の紹介説明の場として、まちづくりキックオフ座談会を開催いたしました。

また、山梨県、山中区をはじめ関係者のご理解と協力のもと、山中地区の氷止め棧橋が撤去され、良好な景観への第一歩を踏み出すことができました。

今後とも地権者のご理解等、課題は多いと思いますが、実現に

向け努力してまいりたいと考えております。

「健康寿命の増進」については、脳ドック検診の推奨や老人生きがい活動促進事業の拡大など、住民ニーズに対応した事業を行なつてまいりました。

一方で、25年5月より平野診療所の医師体制が揃ったところでありましたが、残念ながら11月より山中診療所の医師が不在となりました。身近な診療機関として地域に定着しておりますので、一刻も早い後任の着任をお願いしてまいります。

「子育て環境の向上」については、少子化対策や子育て支援の核である保育所の職員配置の充実や、修繕が必要となる箇所の施設整備を図つてまいりましたが、借地してございました山中保育所敷地について、山中浅間神社有地入会管理組合並びに山中浅間神社のご理解と協力を賜わり、本定例会に取得費を予算計上させていただきます。

「富士山世界文化遺産登録に向けた取り組み」については、ご承知のとおり6月22日に登録決定し、本村でも紅富士の湯での記念イベントや記念のポロシャツを制作し、さらには富士山検定への補助金制度を、創設したところであります。

今後は、世界遺産の富士山と構成資産である山中湖の魅力

内外に発信していくために、山中湖村の自然・人・産業・文化等の遺産を掘り起し、その遺産を村民みんなが紹介していく「Eコミュニージアム」構想を通して、積極的に事業を展開してまいります。

村民の皆様にご協力いただきました宝探しに引き続き、12月に入り宝結びのワークシヨップを開催しておりますので、掘り起こされた宝のネットワーク化を進めていきたいと考えております。

安心安全確保と行財政改革

以上の重点施策のほか、行政サービスだけでなく行財政改革のために、役場内部の組織改革にも取り組んでまいりました。

特に、本年度当初からは2ヶ年をかける機構改革をスタートさせ、課の統廃合を進めて、効率的で機動力のある実効性の高い役場を目指しております。

また、業務トレース表に基づく毎月開催される庁内会議により、役場内の情報の共有化を進めると共に、懸案事項についてプロジェクト制を採用し、各課の横断的な連携による技能の集約と解決速度の向上を図っております。

住民の安心安全の要である防災面については、防災行政無線

の更新が25年中に完成の見込みであります。

現在、防災対策の根幹となる山中湖村地域防災計画の見直しを進めておりますので、計画改定内容を踏まえ、防災倉庫や備品の充実、非常用食料の備蓄増加を進めていきたいと考えております。

公共インフラの代表である道路や橋りょう等の危険箇所把握や長寿命化についても、本年度実施中の調査結果を受け、新年度より計画的に順次実施してまいります。

2年目に向けて

地方分権の更なる推進により地方公共団体に期待される役割が大きくなる中で、税制改革や景気の動向による財源確保など困難な課題も山積しておりますが、任期2年目に向け、融和と団結のもと、住民総参加を目指して、粉骨碎身の覚悟を持って臨みますので、引き続き村民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(12月10日時点の所信ですので、その後実施や決定した事項がある点をご承知願います。)



議会提出原案 (概要)

議案第63号

山中湖村表彰条例制定について

来年度に迎える村名変更50周年を機会に、本村の公益に寄与し、かつ、村政の進展に特に功績のあった方々を表彰するために、条例を制定するものです。

議案第64号

山中湖村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例制定について

この2件は、地方税法の一部改正により、所要の改正を行うものです。

議案第65号

山中湖村介護保険条例の一部を改正する条例制定について

議案第66号
平成25年度山中湖村一般会計補正予算について
(総額1億1,730万1千円の追加補正)

歳入 (計上額)

県補助金

・(安心こども基金事業)
350万円

・(地域医療救護体制整備事業) 276万円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

・(青年就農給付金事業補助金) 112万5千円

民生費

・(社会福祉協議会補助事業) △150万円

・(老人生きがい推進事業) (機械器具借上料) 35万7千円

・(児童福祉総務コンピュータ費) (保育所入所関係システム構築費) 777万6千円

・(管外保育委託事業) 72万円

・(山中保育所臨時職員賃金等) 57万1千円

・(山中保育所整備事業) (公有財産購入費) 8,211万円

・(保健衛生総務一般事務経費) (災害用医療資器材購入費) 299万8千円

・(簡易水道特別会計繰出金) 224万8千円

・(動物死骸処理事業) 31万5千円

・(農林水産業費) (青年就農給付金事業) 112万5千円

・(圃場整備事業) (長池地区圃場整備計画策定業務委託費) 58万8千円

・(農地利用集積円滑化事業) (平野地区農用地利用集積化計画締結土地借上料) 59万1千円

・(土木費) (下水道特別会計繰出金) △1,184万9千円

・(消防費) (広域行政事務組合負担金) 64万9千円

・(議案第67号) 平成25年度山中湖村下水道特別会計補正予算について

・(議案第68号) 平成25年度山中湖村簡易水道特別会計補正予算について

消費増税による下水道料金徴収システムの改修委託費、204万8千円の増額と、ママの森下のサイクリングロード管渠布設工事区間変更に伴う工事費、1,389万7千円の減額による補正です。

議案第69号

山中湖村副村長の選任について

村政執行に多大なるご協力をいただきました、羽田伸司副村長から、一身上の都合による辞職願がありましたので、後任の副村長として、山中湖村山中338番地の94、大森修氏を選任するため、議会の同意を求めるものです。

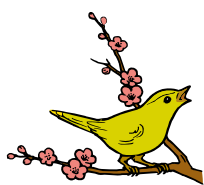
議案第70号

山中湖村立花の都公園の指定管理者の指定について

地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものです。

両案件共に、指定管理者は株式会社山中湖観光振興公社とし、指定の期間は平成26年4月1日から平成31年3月31日までとしております。

(以上の提出案件は、村議会において原案のとおり、可決および承認されました。)



山中湖村新副村長に

大森 修 氏

羽田伸司氏が、一身上の都合により、昨年12月31日付けで、副村長を退職されました。羽田氏の後任として、12月議会において新副村長に大森修氏(60歳)が選任され、平成26年1月1日付けで就任いたしました。



大森 修 副村長

大森修新副村長は、30年以上本村(役場)に勤務し、企画課長、総務課長、総務統括などを歴任し、昨年12月末に役場を退職いたしました。これからは、豊富な行政経験と知識を活かし、副村長としての立場でご活躍いただきます。

退職されました羽田伸司前副村長におかれましては、平成25年1月1日就任以来、村長の片腕として村政発展のために、ご尽力くださいました。本当にお疲れ様でした。

平成26年

山中湖村消防団出初式

1月12日(日)、村民体育館で消防団出初式が行われました。

式典では、退職幹部への感謝状の贈呈や消防団員の表彰などが行われ、日ごろから住民や観光客の安心・安全を守り続けている消防団員に感謝し、活動を労いました。そして、13名の新入団員を代表し、中村徳秀さんが宣誓を行いました。

また、今年度新調された団旗が式典にて初お披露目されました。新団旗は今後、村民体育祭や消防操法大会等で活用されます。



村民の皆様には、今後とも消防団活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

※名前は全て、敬称を略します。

新入団員紹介

- 坂本 雅和 (第1分団)
- 大森 公輔 (第2分団)
- 坂本 勝巳 (第2分団)
- 松本 圭一 (第3分団)
- 高村 慎二郎 (第3分団)
- 羽田 泰輔 (第3分団)
- 榎屋 寿将 (第3分団)
- 天野 徹二 (第4分団)
- 長田 愛樹 (第6分団)
- 中村 徳秀 (第7分団)
- 杉崎 純一 (第7分団)
- 渡邊 良太 (第7分団)
- 渡邊 利也 (第7分団)

宣誓

私達は、日本国憲法および法令を遵守するとともに、消防の目的および任務を深く自覚し、全体の奉仕者として、誠実かつ公正に消防職務の遂行に当たることを固く誓います。

平成26年1月12日

新入団員代表 中村徳秀

村長感謝状

退職幹部

- 天野 初文 (前団長)
- 長田 一郎 (前副団長)
- 大森 茂 (前副団長)
- 羽田 悟 (前第4分団分団長)

- 長田 恒明(前第5分団分団長)
- 長田 充永(前第6分団分団長)
- 塚越 政貴(前第7分団分団長)

山梨県消防協会会長表彰

- 甲種功労章
長田 隆実(副団長)

乙種功労章

- 羽田 静夫(第4分団分団長)
- 長田 道仁(第5分団分団長)
- 長田 邦善(第6分団分団長)
- 佐藤 徹(第7分団分団長)

富士・東部地域県民センター

- 所長表彰
高村 輝彦(第1分団分団長)

富士吉田警察署長・防犯協会

- 富士五湖支部長表彰
羽田 充(第4分団機械班長)
- 羽田 重仁(第1分団々員)
- 長田 将揮(第5分団々員)

村長表彰

- 25年勤続章
宮本 修二(第2分団分団長)

20年勤続章

- 羽田 静夫(第4分団分団長)
- 高村 哲司(第3分団副分団長)
- 羽田 吉広(第2分団機械班長)

- 高村 吉男(第3分団班長)
- 10年勤続章
高村 権児(第1分団々員)

- 高村 哉啓(第1分団々員)
- 大森 善仁(第1分団々員)
- 羽田 正宏(第2分団々員)
- 奥脇 将秀(第4分団々員)

団長表彰

精勤章

- 高村 佳光(第3分団々員)
- 榎浦 北斗(第3分団々員)
- 羽田 浩二(第4分団々員)
- 羽田 明弘(第5分団々員)
- 長田 孝順(第6分団々員)
- 団長章
羽田 一声(第2分団々員)
- 羽田 成明(第4分団々員)
- 勝俣 卓也(第5分団々員)
- 城 陽介(第6分団々員)



◎メガソーラー設置に関する要望書を提出しました。

12月18日(水)、に富士山麓周辺に位置する山梨・静岡両県の11市町村は、合同で大規模太陽光発電施設などを富士山周辺に設置する場合に対し、地元自治体の同意を義務付けるなどの規制ができるよう、ルール整備を求める陳情書を環境省など4省庁および県選出国会議員の方々に提出しました。

昨年、富士山が世界遺産に登録されたことにもとない、今後尚一層景観の保全・整備が求められている中で、富士山は複数の自治体にまたがることから、それぞれの自治体で対応することには限界があり、現状に即したルールを設けていただけるよう国へ要望書を提出しました。

また、両県から法制度の早期整備を求める要望書も提出しました。



◎山中湖村の太陽光発電設備・風力発電設備建設等の取扱いについて

平成25年6月、富士山の世界文化遺産登録が決定し、本村においても、湖の『山中湖』が構成資産となっており、さらに、山中湖村全域が緩衝地帯(バッファゾーン)となっています。世界文化遺産としてふさわしい、この大切な資産を次世代へと確実に継承していかなければなりません。

村としても、これまで自然公園法をはじめとした既存の関連法令の順守はもとより、平成22年には山中湖村景観条例を制定し、良好な景観形成の保全に努めてきました。

今後は、世界文化遺産登録も踏まえ、再生可能エネルギーの推進を図りながらも、資産およびその周辺環境の保全をより確実に行っていくため、大規模な太陽光発電設備や風力発電設備を抑止することとし、また大規模なものでない太陽光発電設備についても指導要綱により景観形成基準を設け、景観を保全していきます。

指導内容等、詳細については役場企画まちづくり課(TEL62-9971)までお問い合わせください。

山中湖村宝つなぎワークショップ第2部開催!

昨年12月に「山中湖村宝つなぎワークショップ」の第2部を開催しました。第2部では、村のまちづくりの手がかりを得ることを目的に、宝同士の関係や時代、自然、人とのつながりの再確認を行いました。

■第2部の開催状況

第1回(18日)に6名、第2回(19日)に13名、延べ19名の方々にご参加いただきました。

まずは、第1部で掘り起こされた宝について、参加者自身が知っていたり、魅力的に感じたりしたら、それぞれの宝のシートにシールを貼ってもらいました。その後はグループに分かれ、ヒモを使って地図上で「宝」つなぎを行いました。最後に各グループから、つないだ宝について発表してもらいました。

■第2部の結果

第2部を全2回にわたって行なった結果、「景色」をはじめ、「祭・史跡」、「食」、「氷・水」、「湖」などをキーワードとした合計7種類の、宝同士の関係や時代、自然、人とのつながりが確認できました。

■今後の予定

3月頃に、このワークショップ全体の報告会を行う予定です。



第1部で掘り起こした宝を見ながら、つながりを考えます。

考えた宝のつながりを、地図上で、実際にヒモでつないでいきます。



山中湖いきいきプラン

地域の再認識

「安産祭り」の神輿巡業と日時を中心に

近年、村行政や村内の研究機関、民間団体による様々な方面で、「まちづくり」について活発化してきた感がある。「まちづくり」という視点は、老若男女が比較的に参加しやすいテーマであると考えられる。かつて、いきいきプランで行った講演会で、「地元の間があたりまえすぎて、気づかない身近なものに注目すべきだ。それが観光資源となる」との提言を得て、いきいきプラン推進委員会でも村内の史跡・名所などを調査し、月例会議で報告したことがある。そこで、私は今回なじみのある「安産祭り」について報告したい。



「安産祭り」は、山中湖村山中区にある諏訪明神例大祭の通称で、毎年9月4日から6日にかけて行われる。氏子の担ぎ手とともに、区内を祭神豊玉姫命をのせた神輿がねり歩く。5日のクラ イマックスには、御神歌を歌い「もそろげにもそろ」と、多くの妊婦とともに前後に激しく神輿をあおる。まさに、男女共同参画にふさわしい山中湖を代表した祭りである。



多くの信仰をあつめる「安産祭り」であるが、いつごろから始まったのであろうか。現在のところ詳しい年代は必ずしも明確ではない。(尚「安産祭り」に関しては浅野氏の論稿を参照されたい。)今回、入会権関係の歴史調査過程で、慶応2年(1866年)の史料に諏訪神社の祭礼に関する記述を発見した。その史料には、「当村(山中村)氏神諏訪明神祭礼之義、年々七月廿五日村内神輿巡業致し、「廿七日風祭り」と唱え、村内獅子舞致し」、「神楽堂昇り出し」(濁点は筆者述)との記述である。このことから、少なくとも幕末期には、諏訪明神を山中村の氏神として認識し、旧暦の7月25日から27日の祭礼実施(風祭りと呼称)と神輿の存在・村内巡行が確認できた。浅野氏指摘の大正5年(1916年)の「御大典記念御由緒」の記載と合致している。その後、明治5年に太陽暦が採用された。明治8年(1875年)の中野村戸長高村嘉兵衛の「村費巨細簿」によれば、「八月廿六日、金式拾銭村社祭典・神酒代二升」と記載がある。これは改暦に対応したものである。同様に高村五兵衛の残した明治27年8月23日の日記には、「諏訪明神留屋修繕シ、該宮御遷宮二付銭集伝」「祭礼該宮ヲ境界へ石垣ヲ積」と祭礼に関する記載がある。以上のことから、管見の限りで諏

訪明神例大祭は近世から明治期あたりまで、8月(旧暦7月)に実施され、神輿巡行が100年以上の歴史をもつことを史料上で確認できた。こうした祭礼日の変遷は、村民にあまり知られていない一例として提示したが、この他にも歴史材料は多く残されているだろう。過去を改めて見つめ直すことで、人間社会が作り上げてきた「伝統」の変遷を再認識し、新たな観光資源の可能性を見いだせるかもしれない。

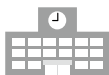
ぜひ、ご自宅にある古文書や過去の写真を保存していただき、今後、デジタル化やフットパスの素材として、より多くの村民が地域への関心を深められることを期待したい。(文責 高村昭秀)

参考文献

浅野久枝「伝統」を産み育てる力
—山中諏訪明神安産祭りの事例から—
(2002、『山梨県史研究』第10号)

参考史料

- ・高村朝彦氏所蔵 「村費巨細簿」 (高村家文書)
- ・高村政勝氏所蔵 「明治二十七年萬日記大宝簿」 (高村五兵衛関係文書)



60名が大人の仲間入り

晴天に恵まれた1月12日(日)、村主催による平成26年山中湖村成人式が、山中湖村公民館で行われ、本村では今年60名の新成人が大人への一歩を踏み出しました。

多くのご来賓・ご家族が見守る中、式典が行われ、新成人者に高村文教科長より記念品が贈られました。式典終了後には、中学校時代の恩師の方々によるお祝いの言葉や激励の言葉をビデオレターで紹介いたしました。



新成人者の名前を読み上げる羽田一成さんと小林美鈴さん



謝辞を述べる梶原まどかさん



誓いの言葉を述べる太田健吾さん

山中湖中学校 村の宝・フジマリモで郷土学習



昨年12月13日(金)、山中湖中学校でフジマリモについての学習会が行われました。

この学習会は、中学1年生を対象に、NPO法人「山中湖姫まりも湖援隊」(河内晶さ子理事長)が、村の子ども達に郷土の宝である「フジマリモ」を知ってもらおうと、講師を招いて開催されました。

講師を務めたのは、国立科学博物館(茨城県つくば市)の研究者、辻 彰洋さん(47歳)と山中湖で採取したフジマリモを50年以上育てている東京都の会社員、亀

田良成さん(66歳)で、スライドなどを使いフジマリモの生態や遺伝子型などについての説明がありました。

学習会を主催した河内理事長は、「フジマリモが村の宝であることを1人でも多くの村民に認識してもらい、ひいては村の発展につながることを願い、今後もフジマリモの保護と周知などの活動を続けていきたい。将来的には湖畔に『フジマリモ館』を作りたい。」と意気込みを話してくださいました。

山中湖村スケート大会のお知らせ

日時 2月9日(日)午後6時から競技開始 場所 富士急ハイランド セイコオーバル

山中湖村『民生委員・児童委員』が変わりました。

平成25年12月1日より、山中湖村『民生委員・児童委員』が下記のとおり変わりました(敬称略)。なお、平野地区の長田圭江さんと長田光恵さんにつきましては、平成26年1月1日から就任しました。任期は3年間です。どうぞ、よろしくお願いします。



杉崎吉彦 (山中)



中村安秀 (山中)



長田敏貴 (平野)



羽田正江 (長池)



高村典子(旭日丘)



高村恵美子(山中)



高村英光 (山中)



長田圭江 (平野)



羽田静江 (長池)



長田忍 (旭日丘)



高村宣子 (山中)



梶浦友明 (山中)



長田光恵 (平野)

- 『民生委員・児童委員』は、個人の人格を尊重し秘密を守ることが法律で義務づけられています。
- 相談の秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

人権擁護委員に2名が就任しました。

前委員の任期満了に伴い、平成26年1月1日付けで右記2名の方が法務大臣より人権擁護委員に委嘱されました(敬称略)。任期は3年間です。



天野悦宏



天野武子

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動、人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。

人権擁護委員は無報酬ですが、現在、約14,000人が法務大臣から委嘱され、全国の各市町村に配置されて、積極的な人権擁護活動を行なっています。

人権相談の希望は、山中湖村役場住民課(Tel 62-9973)または直接人権擁護委員までお問い合わせください。

表紙の写真

第5回

山中湖カーリング体験教室

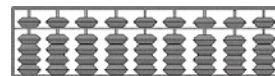
1937年に山中湖で、日本で最初のカーリング大会が行われたことを、皆さんご存知ですか？

村教育委員会では、誰もが楽しめるスポーツで、ソチオリンピックでも盛り上がり期待されるカーリングの体験教室を、1月5日(日)にカールブレイクスフジ(山中字三本柏木)で行いました。

小学生から一般まで15名の方が参加し、こばやしひろしカーリング塾の皆さんにご指導いただき、基礎練習に始まり、氷上で重さ約2キロのストーンを約40M先のハウスと呼ばれる円に向かって投げることに苦労しながらも、最後にはミニゲームを楽しみました。

介護保険だより

所得の確認をお願いします。



平成26年度の介護保険料の算定に当たり、平成25年中の所得（平成25年1月1日から平成25年12月31日まで）が必要となります。

所得の確認には、確定申告の数字が必要となりますが、年金収入のみの方は申告不要となっております。また、介護保険料算定には、家族全員の所得が必要となるため、収入がない方についても住民税の申告を必ずお願いいたします。

住民税の申告は、確定申告時期と同様2月17日（月）から3月17日（月）までとなっていますので、申告相談をお願いします。所得の把握ができない場合は、保険料の算定にあたり不利益を生ずる場合があります。正しい保険料算定のためにご理解とご協力をお願いいたします。（関連P12）



問い合わせ 山中湖村役場いきいき健康課 介護保険担当 TEL 62-9976

介護保険料（普通徴収）第4期の納期限は、2月28日（金）です。

高齢者のサロン活動の立ち上げを支援します！

「高齢者が安心して山中湖村で暮らすことができる事業（サロン等）を考える会」に参加してみませんか？

高齢者は今や4人に1人の時代。行政施策だけでは高齢者の支援は不十分です。高齢者が気軽に集えるサロンを立ち上げるために、その運営方法などを学ぶ研修会を開催します。サロン活動に興味のある方のご参加をお待ちしています。

日程および内容

2月5日（水）午後1時30分～3時30分

内容：高齢者の介護予防に役立つサロンの運営内容および運営方法について（講義およびグループワーク）

講師：東京大学研究員 矢富 直美 先生

場所：村老人福祉しあわせセンター

3月7日（金）午後1時～4時

内容：高齢者向けの音楽療法およびレクリエーション

講師：日本教育ネットワーク 渡辺 えりか 先生

ふじみサロン代表 渡辺 ますみ 先生

場所：村老人福祉しあわせセンター

3月上旬 他のサロンの見学

申し込み・問い合わせ

村地域包括支援センター（役場いきいき健康課内）

TEL 62-9976

介護者家族会および、 介護者教室を開催します。

高齢者を自宅で介護している家族を対象とした介護者家族会および介護者教室を開催いたします。介護上の悩みや疑問を解消したり、介護の負担を軽減するために開催します。

ご参加をお待ちしています。

●対象者 高齢者を介護している方または、介護に興味のある方

●日 時 平成26年2月21日（金）
午後2時～3時30分

講義 テーマ：いつまでも元気でモリモリ食べるために

講師 山梨リハビリテーション病院
保坂 敏夫 先生

●場 所 村老人福祉しあわせセンター

●参加費 無料

●申し込み・問い合わせ

村社会福祉協議会 TEL 28-1014

村地域包括支援センター TEL 62-9976

※介護者教室の前に、介護者家族会を午後1時30分（受付1時15分）から行います。

こくみんねんきん

●山中湖村役場 住民課

TEL.6.2-9.9.7.3

国民年金保険料の納付は、口座振替が便利でお得です！

口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省けます。

また、保険料を口座振替で**早割**すると、月50円（年間600円）のお得になります！（※本来、保険料の納付期限は翌月末ですが、当月末に引き落とす方法のことを「早割」といいます。）現金支払いは、1ヶ月早く納付していただいても割引はありません。

また、6ヶ月、1年分、2年分をまとめて**前納**すると、さらにお得になります！

「早割」のしくみ



早割申込後の最初の引き落としは、前月分（割引なし）と当月分（50円割引）の2ヶ月分となり、その後は当月分（50円割引）の1ヶ月分となります。

● 4月から国民年金保険料の「2年前納（口座振替）」が始まります！

《2年前納（口座振替）のメリット》

- ① 2年間で1万4千円程度の割引となります。
- ② 2年前納分の全額が、その年の社会保険料控除の対象となります。
- ③ 口座振替をご利用することにより、納め忘れを防ぐことができます。

※前納する場合は申し込みが必要です。

また、申し込みは、下記のとおり期限がありますので、ご注意ください。

- 6ヶ月前納する場合** 4月から9月分は2月末まで。
10月から翌年3月分は8月末まで。
- 1年分前納する場合** 4月から翌年3月分は2月末まで。
- 2年分前納する場合** 4月から翌々年3月分は2月末まで。

「早割」・「前納」に関する詳しい内容は、役場住民課窓口にチラシがあります。
また、「日本年金機構のホームページ」(<http://www.nenkin.go.jp>)でもご欄いただけます。

平成26年度 自衛官等募集案内

募集種目	資格	受付期間（締切日必着）	試験期日
幹部候補生	■大卒程度試験 22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は28歳未満） ■院卒者試験 修士課程修了者等（見込含）で、20歳以上28歳未満の者	2月1日～4月25日	1次試験 5月10日・11日 ※（11日は、飛行要員のみ） 2次試験 6月10日～13日
	専門の大卒（見込含）20歳以上30歳未満の者（薬剤は20歳以上28歳未満の者）		1次試験 5月10日 2次試験 6月10日～13日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～4月25日 ②10月1日～10月31日	①1次試験 5月16日 ②1次試験 11月28日
※①で採用予定数に達した場合②を実施しない場合があります。			
予備自衛官	一般	18歳以上で34歳未満の者	①4月11日～15日 ②10月3日～6日
	技能	18歳以上で国家免許資格等を有する者（資格により53歳未満から55歳未満の者）	※いずれか1日を指定されます。
※①で採用予定数に達した場合②を実施しない場合があります。			

問い合わせ 自衛隊山梨地方協力本部 大月地域事務所
TEL 0554-22-1298

■詳細情報へアクセス！

自衛隊山梨 検索

<http://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>

税務だより

NO.126

山中湖村役場 税務課 TEL 62-9972

申告書は、ご自分で作成し提出はお早めに！

平成25年分の申告書の提出および納税の期限	
所得税・住民税・復興特別所得税	3月17日（月）
贈与税	
個人事業者の消費税および地方消費税	

口座振替をご利用の場合の振替日	
所得税	4月22日（火）
消費税および地方消費税	

確定申告に関する情報は、国税庁ホームページで。【www.nta.go.jp】

サラリーマンの方で還付申告をされる方へ

給与所得者の方で、雑損控除、医療費控除、住宅借入金等特別控除などを受けることができる方または、年の途中で退職して年末調整を受けられなかった方などは、源泉徴収税額の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。

還付申告は、2月17日(月)以前でも提出OK！

住民税の申告もお忘れなく！

税務署に所得税の確定申告を提出された以外の方で、前年中収入があった方は住民税の申告が必要となります。

また、収入のない方も国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療保険等の算定資料となりますので、ご相談ください。

住民税が未申告の場合は、保険税（料）の軽減や介護保険料等の所得判定ができないためご注意ください。

住民税の申告書は、1月1日現在における住所地の市町村に提出してください。

確定申告相談会のご案内

相談会内容	日時	会場
■年金受給者に対する申告指導相談会 年金受給者および給与所得者で医療費控除を受けられる方の在勤還付の相談会	2月20日（木） 午前10時～午後4時	富士吉田市民会館 ギャラリー
■税理士記念日事業無料税務相談 譲渡・相続・贈与等の相談も受け付けます。 申告書の提出はできません。	2月23日（日） 午前10時～正午 午後1時～4時	

村の申告会場は、2月17日（月）から3月17日（月）まで
 庁舎改修中のため、「老人福祉しあわせセンター」で行います。

【受付時間】 午前9時～11時／午後1時～4時

今年度の納税はお済みですか？

今年度も残すところあと2ヶ月あまりとなりましたが、納税はお済みですか？

今一度、納税の内容についてご確認いただき、もしお忘れになっていたり、口座振替の方で残高不足等により、納付ができなかった場合は、早めに手続きをしていただくようお願いします。

今月は、固定資産税第4期・国民健康保険税第8期の納期限です。
納期限・口座振替日：2月28日（金）

**税金は納期限内に
納付しましょう！**

所得税および復興特別所得税・贈与税の確定申告は、e-Tax をご利用ください！

～ 贈与税の申告が e-Tax でより便利に ～

これまで、贈与税の申告書については、書面での提出しかできませんでしたが、平成24年分の申告から、「確定申告書作成コーナー」で申告書を作成し、作成したデータを e-Tax を利用して送信できるようになりました。

また、贈与税の申告期間中は、24時間いつでも利用可能です。(ただし、メンテナンス時間を除きます。)

もっと詳しい情報は

e-Tax ホームページでは、利用開始の手続き、利用可能時間、パソコンの推奨環境、e-Tax ソフトの操作方法、よくある質問(Q&A) など、e-Tax に関する最新の情報についてお知らせしています。

「e-Tax」をご利用いただく前に

e-Tax の利用に際しては、電子証明書の取得(手数料が必要です)、IC カードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。

電子証明書をすでに取得されている方は、電子証明書の有効期限切れにご注意ください。

「公的個人認証サービス」の電子証明書の有効期限は3年となっており、有効期限切れの場合は、新たに取得する必要があります。

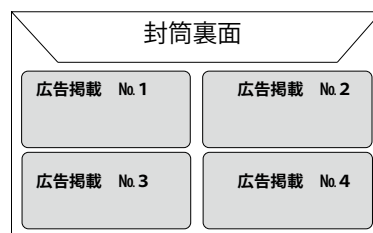
- ・ e-Tax に関する情報は、e-Tax ホームページへ www.e-tax.nta.go.jp
- ・ e-Tax の操作に関するお問い合わせは、e-Tax ・作成コーナーヘルプデスクへ
Tel 0570-01-5901
- ・ 税に関する情報は、国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

有 料 広 告 募 集

* 山中湖村封筒(税務課専用)への有料広告掲載の募集について

村では、自主財源の確保と地元産業の活性化を図るため、山中湖村有料広告掲載要綱に基づき、下記のとおり山中湖村の封筒に掲載する広告を募集します。

掲載封筒	長形3号の裏面(4枠) 税務課専用：当初納付書(固定資産税・住民税・翌年の軽自動車税) 発送用封筒※広告掲載希望者が、募集枠数に満たない場合は広告掲載は行いません。
掲載規格(広告の大きさ)	長形3号(1枠) 縦40mm×横100mm
印刷枚数	長形3号 26,000枚
掲載場所	封筒裏面
色	水色
掲載料	1枠 26,000円
掲載期間	当初納付書(固定資産税、住民税および翌年の軽自動車税)の発送まで。
募集期間	2月3日(月)～2月14日(金)



応募方法 有料広告掲載申込書(様式1号)に広告の原稿(CD等)を添えて、役場税務課へ提出してください。広告掲載申込書は、村のホームページからダウンロードできます。

その他 ○募集する広告は、公序良俗に反しないものなど、一定の制限を設けています。

○募集広告が、募集口数を超えた場合は、**先着順**で決定します。

○広告の掲載料は、一括前納をお願いします。(広告主が掲載を取り下げる場合、既納の広告掲載料は返還しません。詳しくは要綱と基準をお読みください。なお、10,000枚未満の封筒数については、基準第9条の規定により1,000枚につき掲載料1,000円とします。)

○山中湖村有料広告掲載要綱・基準等は、山中湖村行政ホームページに掲載してあります。

問い合わせ 山中湖村役場 税務課 Tel 62-9972

第34回 スポニチ山中湖ロード レース大会開催決定 2月1日から受付開始

大会開催日 平成26年5月25日(日)
種目 山中湖1周(13.6km)、ハーフマラソン(21.0975km)
申込受付 2月1日(土)午前10時受付開始
 インターネット・携帯サイトからお申し込みください。
申し込み方法 山中湖ロードレース大会公式サイトより参加申し込み
 できます。



参加費 4,500円(税込) **エントリー手数料** 参加費の5%
参加資格 健康で完走可能な人。ただし、ハーフマラソンは大会当日16歳以上の人。
募集人数 13,000人 ※先着受付順で定員になり次第締め切らせていただきます。
申し込み締め切り 2月28日(金)
スポニチ山中湖ロードレース事務局 TEL 62-9105 (平日:午前8時30分~午後5時)
公式ホームページ <http://www.yamanakako-roadrace.com/index.php>

平成26年度 交通災害共済のお知らせ

共済期間 / 平成26年4月1日~平成27年3月31日
 (中途加入の場合は、その翌日から)

掛金 / 年額(ひとり) **500円**

申し込み方法

申込用紙は、山中湖村役場出納室にありますので、加入人数分の掛金をご用意の上、役場出納室でお申し込みください。

※交通災害にあった時は、自転車事故などの事故も必ず警察署に事故の届出をしてください。

交通事故証明書等がないと、見舞金は3万円が限度となります。

問い合わせ

山中湖村役場 総務課 TEL 62-1111
 山梨県市町村総合事務組合 TEL 055-235-3237

■交通災害共済とは

加入者が交通災害(交通事故による災害)にあった場合にケガ等の程度によって見舞金をお支払いする相互救済の制度です。

■自転車事故など、小さな交通災害もカバー

■見舞金の額 **最高100万円**

■通院1日から支給対象

富士山モール 無料登録期間を3月まで延長しました！掲載参加者募集中

富士山モールは、富士北麓地域の6市町村(富士吉田市・富士河口湖町・西桂町・鳴沢村・忍野村・山中湖村)の情報を総合的に発信し、地域活性化を図るためのインターネットホームページです。運営は、前述の6市町村で構成する協議会が行なっています。

サイトは、「富士山モール」で検索するか、「<http://223mall.com>」でアクセスしてください。

情報量が増え利便性の高いサイトにするにより、アクセス数が増えると掲載参加者にもより有益になります。このたび、新規掲載参加料および情報更新料の無料期間が3月まで延長になりましたので、ぜひこの機会に登録していない方は、登録をお願いいたします。詳しくは、村ホームページをご確認ください。

○**参加料等** 新規掲載参加料2,000円、情報更新料は1回につき500円の手数料がかかります。
 脱退料は無料。(ただし、平成26年3月までは、全て無料でできます。)

○**申込方法** 参加申込書・掲載基本情報・写真データ(5枚)をメールで提出してください。
 商工会に加入している方は南都留中部商工会へ、それ以外の方は役場企画まちづくり課へ
 お願いします。

問い合わせ 山中湖村役場 企画まちづくり課 TEL 62-9971
 南都留中部商工会 TEL 62-0940

やまなし Free Wi-Fi プロジェクト」賛同施設・賛同企業の募集

現在、パソコンと同等に、どこでもインターネットが利用できるスマートフォン・iPad 等が急速に普及しています。このことから、やまなし観光推進機構では、誰でも無料でインターネットに接続できる Wi-Fi スポットの整備を推進しています。

本村でも、村全域での情報収集・情報発信ができる環境を提供し、村民の皆さんおよび観光客の滞在利便性向上を図っていきたいと考えております。

Wi-Fi 導入にご協力いただける方は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 山中湖村役場 観光課 Tel 6 2 - 9 9 7 7 (担当：佐藤)

※やまなし Free Wi-Fi プロジェクトに関する問い合わせは、やまなし観光推進機構
Tel 0 5 5 - 2 3 1 - 2 7 2 2 (担当：宮下) まで、お願いします。



山林をお持ちの方へお知らせです。

山梨県では、次の世代へ健全な森林を引き継ぐため「森林環境保全推進（支援）事業」を実施しています。この事業では、森林環境税と国の補助金を財源に、所有者の費用負担無しで森林の手入れができます。（県で定めた経費以内で実施した場合）



■事業の内容

- ①木が混み合った不健全なスギ・ヒノキ・アカマツ・カラマツなどの人工林での間伐
- ②集落に近い所のヤブ化した雑木林の刈り払い整理
- ③植えたけれど木が育たない所や植栽できずに困っている山林での広葉樹の植え付けとその後の育林作業

■事業実施にともない生じる制約

事業により 20 年から 30 年間は、森林以外に転用したり、木を一度に全部伐ることができなくなります。このため、所有者、事業者（森林組合等）、県の三者で協定を結ぶことになります。

■**ご注意** 条件によっては事業が実施できない場所がありますので、詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ 山中湖村役場 環境産業課 Tel 6 2 - 9 9 7 8

富士北麓森林組合 Tel 7 2 - 2 3 0 0 / 東部林務環境事務所 Tel 0 5 5 4 - 4 5 - 7 8 1 3



2月22日は猫の日です！猫を飼うに当たっての注意とお願い。

にゃん にゃん にゃん

猫は飼い主を癒し、心を豊かにするとともに生活に潤いをもたらしてくれる大切な家族です。

しかし、間違った飼い方をすると、近隣でのトラブルや猫自身の健康を損なうことに繋がってしまいます。

以下の点をふまえ、最期まで責任と愛情を持って飼いましょう。

1. 猫の本能や習性を正しく理解し、心身の健康を保つよう心がけましょう。
2. 他人への迷惑や事故、病気の感染等、外に出すことの影響を考え、なるべく屋内で飼育しましょう。（環境が整っていれば屋内での飼育も可能です。）
3. かわいそうな命を増やさないため、不妊・去勢手術を受けさせましょう。（平成 24 年度の山梨県内での猫殺処分数は、約 1,500 匹です。）
4. 虐待や遺棄・殺傷は「動物の愛護および管理に関する法律」で禁じられています。（罰金・実刑があります。）

問い合わせ 山中湖村役場 環境産業課 Tel 6 2 - 9 9 7 8 / 村クリーンセンター Tel 6 2 - 5 3 7 4



山中湖交流プラザきらら TEL 20-3111

YAMANAKAKO COMMUNITY PLAZA KIRARA

きららスポーツ教室参加者募集

教室名	ベーシックヨガ教室	ピラティス&エアロビクス教室	吹き矢教室
内容	<p>ヨガの深い呼吸でココロを和らげ、自然の流れにあわせて体を動かしていきます。</p> <p>体のコリや骨盤のゆがみ解消に効果があり、レッスン後は心身ともにスッキリします。</p> <p>健康になりたい方やストレス発散したい方にオススメです。</p>	<p>ピラティスでインナーマッスルを活性化させた後に、エアロビクスで楽しく有酸素運動して脂肪を燃焼させます。ただ痩せるだけでなく体幹を引き締めて、メリハリのあるカラダ作りができます。</p> <p>女性の方はもちろん、男性の方にもオススメです。</p>	<p>矢を吹いて的に当てる簡単なスポーツですが、集中力や腹式呼吸を使うのでとても良い運動になります。</p> <p>運動に自信のない方にオススメです。</p>
日時	<p>2月3日・10日・17日・24日 月曜日 午後1時30分～2時45分</p>	<p>2月6日・13日・20日 木曜日 午後7時～9時15分</p>	<p>2月5日・12日・19日 水曜日 午前10時～正午</p>
定員	15名程度	15名程度	10名程度
参加料	3,000円(4回分)	月謝 3,500円	月謝 1,500円

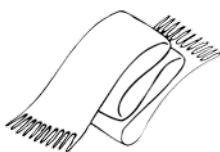


【申し込み・問い合わせ】 山中湖交流プラザきらら内 スポーツ部門・スポーツ教室担当スタッフ
TEL 20-3111 FAX 20-3112

織物体験教室

今年も、かんたん足踏式手織機でのマフラー作り体験教室を行います。多くの方に手織りによる物づくりの楽しみを味わっていただき、厳しい寒い冬を手作りマフラーで温かくしてお過ごしくください。

- ◇開催日時 2月18日(火)・21日(金)
- ◇場所 山中湖交流プラザきらら 管理棟「ハルニレ」
- ◇時間 午前10時から午後3時頃終了予定
(昼食は各自でご用意ください。)
- ◇定員 各日5名 事前に予約をお願いします。
(定員になり次第締切)
- ◇体験費用 1,500円(材料費のみ)



【申し込み・問い合わせ】

山中湖交流プラザきらら内 NPO法人富士山自然学校
TEL 20-3111 FAX 20-3112

使わないときは
スイッチを
OFF!









ぼくは安全エレちゃん

関東電気保安協会
KDH

<http://www.kdh.or.jp/>

2月は省エネルギー月間です

2月は「ボランティア・NPO 活動推進月間」です！

山梨県では2月を推進月間と定め、ボランティアの啓発・普及に取り組んでいます。
ボランティア活動は難しいこと、特別なことではありません。自分のできることの中から活動を見つければ良いと思います。気づかないうちに、あなたもボランティアをしているかもしれませんよ！
興味のある方は、お気軽に山中湖村社会福祉協議会内ボランティアセンターまでご連絡ください。

おめでとう！ 山梨県で優秀賞受賞



山中湖中学校 1年
槌屋 佳穂さん



東小学校 4年
渡辺 万結さん

第37回山梨県ボランティア・NPO活動推進月間のポスター応募部門に、本村の小中学生からもたくさんの作品が応募され、応募総数253点の中から、左記2名の方が見事優秀賞に選ばれました。おめでとうございます。

応募作品の全てが、2月中、甲府市の山梨県ボランティア・NPOセンター1階ホールに展示してありますので、ぜひご家族・お友達の皆さんで足を運んでみてください。

山梨県ボランティア・NPOセンター
甲府市丸の内2-35-1
TEL 055-224-2941

配食ボランティア養成講習会のお知らせ

日時： 2月27日(木) 午後1時30分～3時

場所： 山中湖村老人福祉しあわせセンター

配食ボランティア活動は、地域のひとり暮らし老人や高齢者のみの世帯などに、食事をお届けする活動です。「食」は健康を維持するために大切な役割を果たしています。



定期的に訪問し、言葉を交わしながら手作りお弁当を手渡すことにより、利用者と地域住民とのふれあいを深め、孤独感の緩和や安否確認等、大きな役割を果たしています。

参加対象者： 配食ボランティアに関心があり、活動できる方
現在、配食ボランティアとして活動している方

講習費用： 無料

申し込み先： 山中湖村社会福祉協議会

2月の予定

日にち	曜日	内容
4・18・25	火	給食サービス(ひとり暮らし等) 11日はお休みです。
7	金	おむつ配布サービス
7・14・28	金	いきいき交流会
21	金	いきいきサロン

ご寄付を いただきました。

<寄付金>

・高村朝春 様

<1円募金>

・山中湖村婦人会 様

<寄付品>

・長田福雄 様

(ポータブルトイレ)

・山中婦人会 様 (タオル)

・平野婦人会 様 (タオル)

・東小学校児童会 様

(タオル・石けん)

ありがとう

ございました。



山中湖村社会福祉協議会

山中湖村平野1450

TEL 28-1014

FAX 28-1015



山中湖情報創造館

TEL: 0555-20-2727 / FAX: 0555-62-4000
E-mail: info@lib-yamanakako.jp
Web Site: http://www.lib-yamanakako.jp/
http://www.lib-yamanakako.jp/i/

毎日 9時30分～午後7時 開館

2月の休館日は、蔵書点検期間(3日から7日)と月末28日(金)です。

蔵書点検のお知らせ

2月3日(月)～7日(金)

平成25年度 蔵書点検のため

5日間休館させていただきます。

★返却期限の過ぎている図書・CD・DVD等
お持ちの方は、早急にご返却ください。

★未返却資料については、電話で確認
することができます。

電話0555-20-2727まで
お問い合わせください。

山梨学講座「やまなしの人と文化12」 やまなしの食文化 全4回 午後2時～4時

山中湖情報創造館ではサテライトスクール会場として、山梨県生涯学習推進センターでの講座をリアルタイムで受講することができます。

1.「縄文食と弥生食・粉食・粒食文化のルーツを探る」

2月6日(木) 講師:中山 誠二氏

2.「やまなしの食文化・郷土食について」

2月14日(金) 講師:依田 萬氏

3.「近世甲州庶民の食生活」

2月20日(木) 講師:宮澤 富美恵氏

4.「山梨における食育の推進」

2月28日(金) 講師:向山 哲氏

◆受講料:無料

◆当館休館日でもサテライトスクールは開催します。

◆今回は、木曜日と金曜日の開催になりますので、日程をご確認の上ご参加ください。



コラム その91

山中湖情報創造館には、開館当初にご寄贈いただきました「山岳資料」というコレクションがあります。初版本、サイン本など古書としての価値のある書籍をはじめ、写真集、画集、画文集など日本の山々を歩いた紀行文や山岳記があります。登頂に成功した物語もあれば、遭難にいたる手記など内容も実に豊富です。小島烏水、田部重治、上田哲農、畦地梅太郎、辻まこと、田淵行男などなど。

当館では、これらの山岳資料をより深く知るために「山岳資料研究会」を発足させ、ただいまメンバーを募集しております。

図書館は数万冊の本を扱うなかで、一冊の図書を深く研究する機会はなかなかありませんでした。今後は、このテーマに対して興味関心の高い方や造詣の深い地域のみなさんと一緒に、当館の一冊一点の資料を大切に研究してみたいと考えております。

本年4月には開館満10年を迎えます。図書館が取り組まなければならないテーマは盛り沢山です。今後は「山岳資料研究会」以外のサークルの発足や、むしろ皆からこんなサークル活動をしたい…というご希望をいただき、当館を活動拠点にしていだければ、幸いと存じます。

館長 丸山 高弘

新着図書到着



昨年11月末の選書ツアーで、村民の皆さんが選んだ図書が書架に並び始めました。おすすめの本が沢山あります。この機会にぜひ冬の読書をお楽しみください！

おはなしタイム	フリーマーケット
2月23日(日)	
午前11時から午後2時から。絵本コーナーで、楽しい紙芝居など！ 小さいお友だち、あつまれ！	午前10時～午後3時 毎月恒例のフリーマーケット！ のぞいてみてください！
*雪がたくさん降ったら中止です。	

情報創造館2月のイベントカレンダー 予定は天候等により変更する場合があります。ご確認のうえお出かけください。

日付	曜日	イベント名	対象	申込	費用	時間
☆毎週☆	月	月曜日 こどもの時間	☆小さなこどもの優先時間☆			午前10時～午後3時
☆毎週☆	火	PCサロン(パソコン教室)	どなたでも	要	要	午前10時～11時30分
2月3日(月)～2月7日(金) 蔵書点検につき休館						
8・15・22日	土	コール・ふじまりも合唱練習	どなたでも	要	要	午前10時～正午
23日	日	フリーマーケット	どなたでも	-	-	午前10時～午後3時
		図書館でレゴ		-	-	
		おはなしタイム		小学生以下	-	
28日	金	月末休館日				

問い合わせ TEL 20-2727までお気軽にどうぞ。ホームページもご覧ください。

文学館案内

三島由紀夫文学館 ☎0555-20-2655 徳富蘇峰館 ☎0555-20-2633
<http://www.mishimayukio.jp> ✉info@mishimayukio.jp
開館時間/10:00~16:30(入館は16時まで) 休館日/月曜日(祝祭日の場合は翌日)



三島由紀夫
のことが
新聞に
掲載されました！

今年1月4日(土)の山梨日日新聞など各紙に三島由紀夫が1963年(昭和38年)に初めてノーベル文学賞の候補になっていたことが掲載されました。

三島由紀夫は1965年(昭和40年)、1967年(昭和42年)の2回、ノーベル文学賞の候補になっていたことは既に知られていますが、それ以前の1963年(昭和38年)にノーベル文学賞の候補になっていたことは、今回のスウェーデン・アカデミーの新資料で初めて明らかになったことです。

それによると、三島由紀夫は最終選考の6人の候補の中に残り、受賞に極めて近い位置にいたことがわかったそうです。このときのノーベル文学賞の候補には三島のほかに、川端康成、谷崎潤一郎、西脇順三郎の4人の日本人作家が候補になっていました。

ちなみに、この時のノーベル文学賞はギリシャの詩人イオルゴス・セフェリスが受賞しました。もし三島由紀夫がノーベル賞を受賞していたら、その後の活動も変わっていたかも知れません。

三島由紀夫 新企画展



すかんぼう
『酸模』から『花ざかりの森』へ
—三島由紀夫の学習院中等科時代—
開催中！

徳富蘇峰企画展

富士山世界遺産登録記念
「蘇峰と不二山展」
—山中湖の光と富士山の色、双方共に宜し—

子ども達の描いた「富士山の絵」展示中です。
3月中旬まで展示予定

「蘇峰と不二山展」では、引き続き富士山に関する作品を募集しています。詳細につきましては、徳富蘇峰館(担当 太田)までお願いします。

三島由紀夫文学館 常設展

リニューアル！

詳細は、来月号の広報でお知らせします。



「徳富蘇峰企画展」および「三島由紀夫新企画展」は徳富蘇峰館で開催中です。村民の皆さん、ぜひ文学館にお越しください。観光客の方にも広くお知らせください。皆さんのご来館を心よりお待ちしております。

風習を残し続ける大切さ 伝えよう「だんごばら」の文化と風習



昔は、小正月行事のどんど焼きの時に焼く団子を木の枝に刺して作る「だんごばら」を、どの家庭でも大小にかかわらず作り、飾っている家庭が多かったですが、近年は「だんごばら」を飾っている一般家庭がだいぶ少なくなりました。そんな中、山中149番地の河内曠さん（88歳）のご家庭では、毎年、天井まで届く高さのナラの木に、白や赤、青、黄色、緑の5色の団子とみかんを刺した大きな「だんごばら」を作り、無病息災・五穀豊穰・家内安全を願っています。

本村では、このような貴重な伝統行事など、村内に埋もれている「宝」を探しています（関連P6）。

どんな小さなことでも結構ですので、「宝」に関する情報をお待ちしております。

村の宝に関する問い合わせ

山中湖村役場 企画まちづくり課 TEL 62-9971

「だんごばら」の豆知識（各地域で様々な言い伝えがあります。その一例をご紹介します。）

- ・関東地方では「団子花（だんごばな）」と言うが、この辺りでは言葉がなまり「だんごばら」と言っている。
- ・織物が盛んだった地域では、良質な繭（まゆ）が生産できるように願いを込めて団子を丸めていた。
- ・14日の夜のどんど焼きに団子を焼いて食べると風邪を引かない。虫歯にならない。
- ・白い団子で繭の形を作ったり、黄色の団子で小判や俵（たわら）の形を作ったりもする。

山中湖観光協会主催 アイスキャンドル & 冬花火のお知らせ



- 2月 1日（土） 長池親水公園
- 2月11日（火） 平野ちびっこ広場
- 2月15日（土） 山中湖交流プラザ「きらら」

◆点灯式 午後5時～

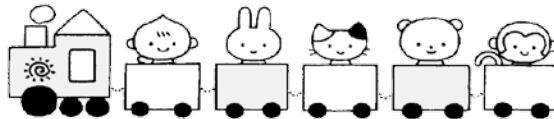
点灯式終了後、花火打ち上げ予定



- ◆ 第7回山中湖フォトグランプリ写真展 2月1日（土）～3月2日（日）
- ◆ 写真講座（事前申込不要、当日受付） 2月15日（土）
- ◆ 場 所 山中湖交流プラザ「きらら」
- ◆ 問い合わせ 山中湖観光協会 TEL 62-3100



子育て通信



NO.112

つどいの広場 2月のイベント情報



開催日	事業名	時間・場所	内容
3日(月)	節分のつどい 	午前10時30分～ つどいの広場	「広場じゃんけんぼん」恒例の豆まきを楽しみたいと思います。身の回りの邪気をみんなで追い払いましょう。
5日(水)	ママさんフィットネス 健康運動指導士 浜田純一さん	午前10時30分～ つどいの広場	育児のストレスをためないよう、リフレッシュしませんか？
10日(月)	英語で遊ぼう テリー渡辺さん	午前11時～ つどいの広場	ネイティブな英語に触れ、親子で英語に親しましましょう！
12日(水)	乳幼児栄養相談 管理栄養士 千葉絵美子さん	午前10時30分～ つどいの広場	乳幼児の栄養や発達などで気になることや聞いてみたいことなど、サロン形式で行います。予約なしで気軽に参加できます。
14日(金)	山中保育所 園庭開放	午前9時～11時	雪があれば、雪遊びの準備をお願いします。
17日(月)	絵本の読み聞かせ会 森の中の絵本館 石井さん	午前11時15分～ つどいの広場	森の中の絵本館からのお届けです。やさしい語りかけで絵本の楽しさを紹介してくれます。
19日(水)	魔女の宅急便さん 2月のお話会	午前10時30分～ 山中保育所遊戯室	おなじみの魔女さんの楽しいお話し会です。今月も内容盛りたくさんのお話し会です。
21日(金)	山中保育所 園庭開放	午前9時～11時	雪があれば、雪遊びの準備をお願いします。
24日(月)	美ママになろう 講師 高村留美さん	午前10時30分～ つどいの広場	育児の間の簡単メイク、一緒に楽しみませんか？ 持ち物 普段使用しているメイク道具
26日(水)	・身体測定 ・情報創造館館長さんの絵本の読み聞かせ会	午前11時～ つどいの広場	測定は時間中なら、いつでもできます。情報創造館の館長さんによる、お薦めの絵本の紹介や楽しいお話し会も開催しています。
28日(金)	誕生日会	午前11時30分～ つどいの広場	2月生まれのお友だちをお祝います。ランチ参加者は1品持ち寄り日です。みんなで1品持ち寄ってワイワイ食べましょう。

4月から入園をひかえているママさんへ お知らせです！

つどいの広場では、新しく保育所や幼稚園に入園される方に、土曜カバンや上履き入れ、パジャマ入れの袋などの作り方を教えています。市販の物もいいですが、お母さんの手づくりは世界に一つだけです。生地や糸は持参です。(ミシンは広場で用意します。) 布はどのくらい必要？どんなものが必要？など、分からないことは広場スタッフに気軽に声をかけてみてください。2月に入ったら随時始めますので、よろしくお願いします。



今月の子育てワンポイントアドバイス — 0歳児の世界 —

0歳児の赤ちゃんの成長はめざましいものです。体重、身長が増加はもちろんですが、寝返りができ、ハイハイをはじめ、座れるようになり、つかまり立ちし・・・と昨日できなかったことが、今日はできるようになり、驚かされます。心だって大きく発達します。泣いたり、笑ったりで自分の気持ちを表現します。

この時期は、心身の発達も著しいだけに、他の赤ちゃんと比べて劣っているのではないかしら？と心配になることもあるでしょう。第一子を、核家族の中で育てる時はどうしても育児書に頼ることが多くなり、比較をしてしまいます。ところが、育児書には平均的な子どもの発達が記されていますが、現実にはどの面も平均的に発達する赤ちゃんはいないのです。あなたの赤ちゃんが、良く食べ、眠り、元気で機嫌よく生活していれば、心配はいりません。ちゃんと育てているのです。どんな時でも、自分ひとりで悩まないでくださいね。

子育て経験のある方々とふれあって、いっぱいアドバイスをしてもらいながら子育てをしていきましょう。

ひとりで何もかも背負いこんでは、疲れきってしまいますよ！



いきいき健康課から
お知らせ

■乳児健康相談

日時 2月3日(月)

午後1時15分～1時45分受付

対象 平成25年2月、7月、
10月生まれ

場所 村老人福祉しあわせセンター

■2歳児歯科健診

日時 2月26日(水)

午後1時15分～1時45分受付

対象 平成23年11月、12月、
平成24年1月、2月生まれ

場所 村老人福祉しあわせセンター



■母子健康手帳の交付

交付 毎週木曜日

時間 午前8時30分～
午後5時15分

※都合の悪い方は保健師まで
ご連絡ください。

場所 いきいき健康課窓口

問い合わせ 役場いきいき健康課

TEL (62) 9976

社会教育学習講座
参加者募集

富士山学習

世界遺産に登録された「富士山」の歴史や価値について理解を深め、将来にわたって保護していく意識を高めることを目的に、また住民が「富士山」についての知識を向上させ、世界各地から訪れる観光客等への案内・情報提供など「おもてなしの心」の充実を図ることを目的に、社会教育学習講座を開催します。

日時 2月27日(木)

午後1時30分～

(受付 午後1時～)

内容 ①「富士山」の歴史や価値について
②「おもてなし」観光教材の活用方法について

講師 ①山梨県環境科学研究所
環境教育スタッフ主幹

②村観光課 総合窓口係長

対象 山中湖村民

場所 山中湖情報創造館(研修室)

申し込み・問い合わせ

山中湖村教育委員会

TEL (62) 3813

きのこ原木づくり体験
参加者募集

昨年度に引き続き、間伐材等を活用した「きのこの原木づくり」を行います。

今年度は、「えのき」と「なめこ」の植菌を体験していただき、参加者の皆さんに「えのき」を1組、「なめこ」を2本提供いたしますので、興味のある方はご参加ください。

なお、先着30名で募集は締め切りとなりますので、ご了承ください。

また、当日は防寒服でのご参加、作業用手袋のご用意をお願いします。

日時 3月26日(水)

午後1時30分～(約2時間)

場所 村営キャンプ場

参加費 無料

応募人数 先着30名

申し込み期間

2月3日(月)～2月21日(金)
(平日・午前8時30分～午後5時)

申し込み・問い合わせ

山中湖村役場 観光課

TEL (62) 9977

新設高等支援学校の
校名を募集

県下初となる軽度の知的障害がある生徒を対象とした高等支援学校を平成27年4月(予定)に新設するに当たり、校名を募集します。

なお、新設高等支援学校の校舎は、現在のかえで支援学校分教室(旧山梨園芸高等学校)の校舎を改修し、通学区域は県内全域とします。

募集する校名は、「○○○学園」を基本とします。

今回は、校名に関するアイデアを募集するものです。(応募数が多い校名が選ばれるとは限りません。)

募集期間 2月5日(水)～
3月20日(木) 必着

応募方法

左記まで、電子メールまたは、郵便はがきでご応募ください。

応募先 〒400-8504

甲府市丸の内1-6-1

山梨県教育庁新しい学校づくり

推進室 校名募集係 宛

e-mail:

gakosui@pref.yamanashi.jp

記載事項

「高等支援学校の校名(○○○学園)」：ふりがな・その理由、「氏名・住所・電話番号」

問い合わせ

新しい学校づくり推進室

TEL 055(223) 1752

富士吉田市合同企業
就職セミナー開催

日時 2月18日(火)

午後1時30分～午後4時

会場

ハイランドリゾートホテル&スパ

参加対象者

富士北麓の企業での就労に関心のある学生(平成27年春・短大・専修学校を卒業予定の方(高校卒業予定者を除く)および社会人

内容

個別面談方式による企業紹介

参加方法 参加費用は無料です。当日、会場に直接お越しください。

問い合わせ

富士吉田市 産業観光部

商工振興課内企業・雇用支援室

TEL (22) 1111

内線402

南都留中部商工会 記帳相談日

日時 2月6日(木)

午前10時～午後4時

(正午から午後1時を除く)

場所 南都留中部商工会 事務室

対象 個人事業者

問い合わせ 南都留中部商工会

Tel (62) 0940

山中湖村行政相談日

役場・官公庁の仕事で困ったと、知りたいことは何でもお気軽にご相談ください。

日時 2月21日(金)

午後1時～4時

場所 村老人福祉しあわせセンター

相談員 高村道男氏、羽田紘明氏

問い合わせ 山中湖村役場 総務課

Tel (62) 1111

山中湖村役場

総務課

Tel (62) 1111

年金無料相談

毎月第4火曜日に年金に関する相談を実施しています。

日時 2月25日(火)

午前9時～正午

午後1時～4時

場所 村老人福祉しあわせセンター

相談員 社会保険労務士
問い合わせ 山中湖村役場 住民課

Tel (62) 9973

県立ろうつ学校

「きこえ」と「ことば」の相談会

日時 3月16日(日)・17日(月)

午前9時～午後5時

場所 県立ろうつ学校

(山梨市大野1009)

対象 0歳児から大学生まで

内容 「きこえ」と「ことば」に関する悩み相談。育児、教育の相談。

聴力測定。補聴器相談。

費用 無料

申し込み方法 事前に電話かファックスで日時を予約してください。

予約締切 3月12日(水)

午後3時まで

※完全個別予約制で秘密は厳守します。

※この相談会は、ろう学校入学とは関係ありません。

問い合わせ 山梨県立ろうつ学校「きこえ」と「ことば」の相談支援センター

Tel 055(322)1378

第7回富士北稜高校 生徒発表会

日時 2月15日(土)

生徒発表 午後1時45分～

午後3時15分

展示発表 午後1時～

午後3時55分

会場 本校(正面玄関・2号棟等)、体育館

受付 正面玄関 午後1時～

体育館開場 午後1時40分

生徒発表(内容)

①『東京スカイツリーとシンデレラ城の模型作り』

建築デザイン系列

②『北稜NOW』

ビジネス系列・情報系列

③『情報エレクトロニクスコースの3年間の軌跡』

電気情報系列

④全国大会出場者の発表

全国商業高等学校英語スピーチコンテスト出場

⑤『北稜農園から繋がる地域の輪』

福祉健康系列

⑥『富士北麓の産業を支えるエンジニアを目指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

シニアを指して』

機械テクノロジシリーズ

展示発表(内容)

①系列展示

②部活動展示(華道部・美術部・書道部・写真同好会)

その他

①駐車場が狭いためなるべく乗り

合わせでお願いします。

②上履き(スリッパ等)と下足入れをご持参ください。

③会場が体育館のため防寒の準備をお願いします。

④当日はアンケートにご協力ください。

お問い合わせ 県立富士北稜高等学校

総合学科 Tel (22) 4161

第43回 信玄公祭り

ボランティアスタッフ募集

日時 4月5日(土)

①会場整理・運営

午後3時～8時30分

②運行補助

午後1時～8時

③祭り案内業務

4日(金) 午後3時～

7時30分

5日(土) 午前9時30分～

午後5時30分

④救護補助

午後3時～8時30分

①会場整理・運営 (80人)

②甲州軍団運行補助 (30人)

③祭り案内業務 (10人)

④救護補助 (10人)

※いずれも原則として18歳以上の方

応募方法 はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話、希望する業務(③の祭り案内業務は希望日)、過去の経験の有無を明記の上、左記までご応募ください。

応募先 〒400-0031 甲府市丸の内1-8-17 信玄公祭り実行委員会 ボランティア係 FAX、Eメール(k-takahashi@yamakan-sk.jp)も可。

申し込み締切 3月10日(月) 必着

申し込み・問い合わせ 信玄公祭り実行委員会

Tel 055(231)2722

FAX 055(221)3040

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
						1 友引 スポニチ山中湖ロードレース受付開始 (P14) アイスクャンドル (長池親水公園 P20)
2 先負 立入日	3 仏滅 乳児健康相談 (P22) 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	4 大安 不燃物収集日 持込 (可燃のみ)	5 赤口 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	6 先勝 記帳相談日 (P23) PET収集日 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	7 友引 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	8 先負 立入日
9 仏滅 村スケート大会 (P8) 立入日	10 大安 立入日 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	11 赤口 建国記念の日 アイスクャンドル (平野ちびっこ広場 P20) 立入日	12 先勝 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	13 友引 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	14 先負 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	15 仏滅 アイスクャンドル (交流プラザきらら P20) 立入日
16 大安 立入日	17 赤口 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	18 先勝 織物体験教室 (P16) 立入日	19 友引 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	20 先負 PET収集日 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	21 仏滅 地域リサイクル役場 a.m.9:00 ~ 11:00 行政相談日 (P23) 織物体験教室 (P16) 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	22 大安 猫の日 (P15) 立入日
23 赤口 フリーマーケット 図書館でレゴ おはなしタイム (P18) 立入日	24 先勝 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	25 友引 年金無料相談日 (P23) 立入日	26 先負 2歳児歯科健診 (P22) 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	27 仏滅 社会教育学習講座 (富士山学習 P22) 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	28 大安 可燃物収集日 持込 (可・不燃)	

図書館 = 山中湖情報創造館開館 時間 (a.m.9:30 ~ p.m.7:00)

立入日 = 北富士演習場立入許可日 午前 a.m. / 午後 p.m.

可燃物・不燃物・PET ボトル収集日 = a.m.8:30 までに指定の場所に出してください。

持込 (可燃・不燃) = クリーンセンターへ直接搬入可能日 (a.m.9:00 ~ 11:00 p.m.1:00 ~ 4:00)

山中湖村の人口と世帯

平成 26 年 1 月 1 日現在 () は前月比
総人口……5,902 人 (+ 5 人)
内外国人 124 人 (+ 6 人)
男 ……2,947 人 (+ 5 人)
女 ……2,955 人 (± 0 人)
世帯……2,297 世帯 (+ 10 世帯)

「広報山中湖」は資源保護とリサイクル促進のため再生紙を使用しています。

戸籍の窓 12月届出分 (敬称略)

山本 伸五 (63)	羽田 善三 (58)	山里 平 (87)	高村 きみ (101)	羽田 太郎 (64)	氏名 (死亡)	小羽田 由旭季 (長池)	氏名 (結婚)	米山 楓音 (夏海)	長田 百麻空 (貴仁)	堀内 勇希 (一紀)	氏名 (保護者)
------------	------------	-----------	-------------	------------	---------	--------------	---------	------------	-------------	------------	----------